

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 漁港漁場整備課長 角 敬 電話番号 0852-22-5316

事務事業の名称	広域ネットワークの形成に資する漁港臨港道路整備事業	
目的	(1) 対象	漁港を利用する漁業従事者、漁村住民
	(2) 意図	漁業活動が安全で効率的に行えるようにするとともに、漁村に生活する住民の利便性を高める。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・流通拠点漁港への水産物集積や、消費地への水産物出荷を安全かつ確実にできるよう漁港臨港道路や漁港関連道路を整備。 ・漁村への生活道路としての役割も大きく、漁村生活の利便性を向上させるために、漁港臨港道路や漁港関連道路を整備。 上記整備は、農山漁村地域整備交付金（国庫交付金）を活用して行う。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	漁港関連道路の整備率	目標値	85.0	100.0	100.0	100.0	%
	式・定義	整備済延長/計画総延長	実績値	70.0				
			達成率	-	-	-	-	%
2	指標名	臨港道路の整備率	目標値	11.1	28.4	45.7	63.0	%
	式・定義	整備済延長/計画総延長	実績値	7.6				
			達成率	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	176,270	521,137
うち一般財源 (千円)	8,859	23,675

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	⑤今年度新規
---------------------	--------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

・H24年度に新規着手した和江漁港の高度衛生管理型市場と国道9号線を結ぶ漁港関連道路整備事業は、H27年度末には用地買収は概ね完了し、橋梁の下部工に着手するなど計画どおり進捗しており、H29年度の完成を目指している。
 ・H26年度に新規着手した加茂漁港の漁協出張所とまき網基地のある岸壁とを結ぶ加茂漁港臨港道路整備事業は、H29年度から工事を本格的に実施する予定であり、H33年度の完成を目指している。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

・整備途中の段階ではあるが、関連道の一部区間の共用を開始しており、安全で効率的な漁業活動に寄与している。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
- ・目標年度での完成に向けた予算確保が難しい状況
- ②困っている状況が発生している「原因」
- ・農山漁村地域整備交付金での整備となり、交付金全体の要望額に対して国の予算内示が大きく下回る状況
- ③原因を解消するための「課題」
- ・交付金の予算確保とともに、交付金内の他事業との調整

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・交付金の中で和江漁港関連道路を最重要事業として位置づけ事業進捗を図る。
 ・加茂漁港臨港道路については、隠岐管内の他事業と調整を図りつつ、事業効果が早期に発揮できるよう終点側から事業進捗を図る。
 ・国に対して予算確保の要望を引き続き行う。

9. 追加評価（任意記載）